

ちくぎんは  
地域との共存共栄を  
めざしています

ミニディスクロージャー誌

第 **81** 期

営業の中間ご報告

平成16年4月1日から平成16年9月30日まで



あなたのまちの  
筑邦銀行

## ごあいさつ

皆様方には、日頃より筑邦銀行をご利用お引き立ていただき誠にありがとうございます。

当行は、このたび、平成16年9月中間期の業績や当行の取り組み状況などをできるだけわかりやすくお伝えし、当行に対するご理解をより一層深めていただくため「ミニディスクロージャー誌／第81期営業の中間ご報告」を作成いたしました。ご一読いただき、ご参考にしていただければ幸いに存じます。

私どもは、平成15年4月より3年間の「21世紀第2次中期経営計画」をスタートさせ「選択」と「集中」という考えのもと、ステークホルダー（お客様、地域、株主、従業員等利害関係人）の期待に応えられる「新時代に相応しい銀行」を目指しております。

また、こうした中期経営計画の主要な経営課題を克服することは地域金融機関としてあるべき姿を追求した「リレーションシップバンキングの機能強化計画」にも沿ったものであり、加えて平成17年4月からのペイオフ解禁の拡大以降もこれまで以上に安心してお取引いただける銀行であるよう、役職員一同、本計画達成に向けて邁進しているところです。

今後とも、なお一層のご支援、ご愛顧を賜りますよう心からお願い申し上げます。



平成16年12月

代表取締役頭取 **井手 和英**

### ■ 目次

頁	頁
1 ごあいさつ／プロフィール	7 トピックス
2 経営方針	9 地域貢献情報
3 当行の健全性	11 地域経済の活性化／社会貢献活動
自己資本比率、格付け	13 利便性
有価証券評価損益	14 ペイオフ
業務純益、経常利益	15 店舗ネットワーク
中間（当期）純利益	17 店舗外現金自動設備設置場所
業務粗利益経費率（OHR）	19 財務のご報告
預金、貸出金、不良債権	22 役員／株式の状況

### ■ 筑邦銀行プロフィール

設立	昭和27年12月23日
総資産	5,372億円
預金・譲渡性預金	4,921億円
貸出金	3,803億円
資本金	80億円
株主数	3,516名
従業員数	607名
店舗数	42か店

（平成16年9月30日現在）

## 更なる飛躍を期して 21世紀第2次中期経営計画

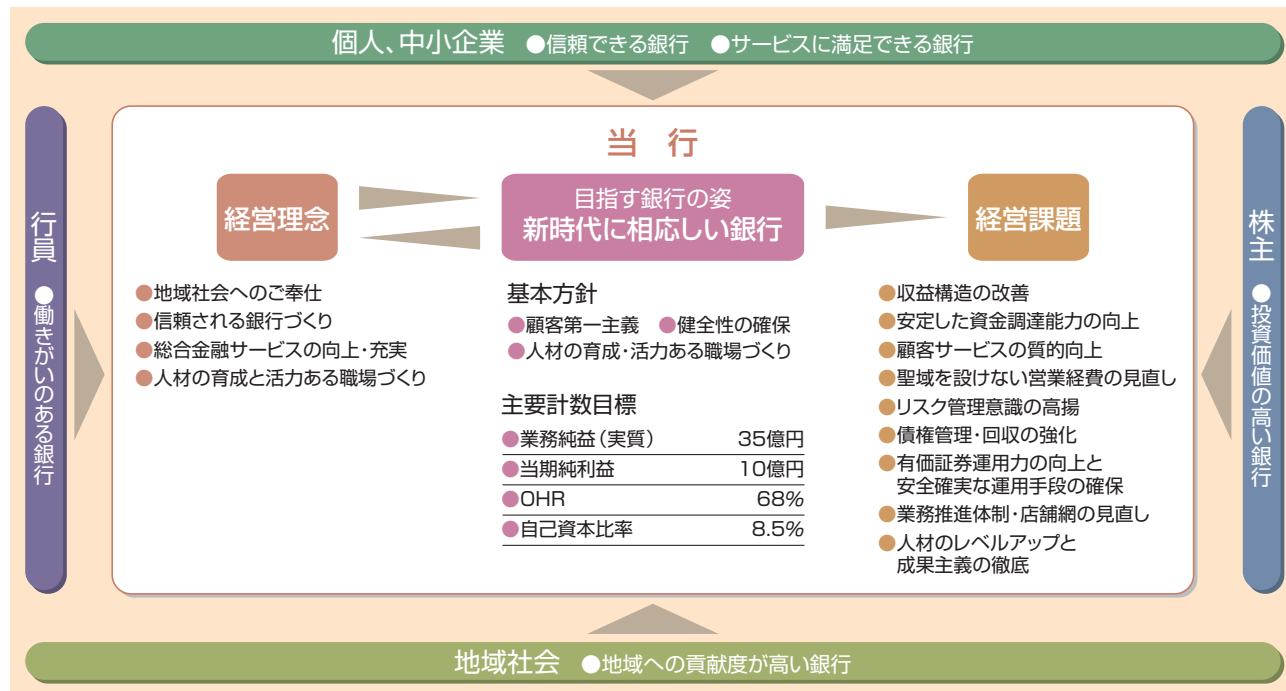
平成15年4月～平成18年3月

当行は、平成15年4月より、新たに3年間の「21世紀第2次中期経営計画」をスタートさせております。

本計画は「顧客第一主義の徹底」「健全性の確保」「人材の育成・活力ある職場づくり」の3つの基本方針のもと、主要な経営課題をこの3年間で克服し、ステークホルダーの期待に応えられる「新時代に相応しい銀行」を目指しております。

### 当行の目指す銀行の姿・中期経営計画の全体像

ステークホルダー（利害関係人）の期待



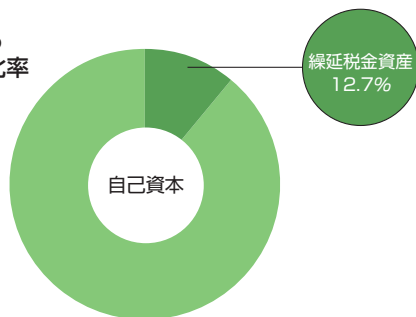
行員  
●働きがいのある銀行

株主  
●投資価値の高い銀行

## 自己資本比率 (国内基準4%以上)

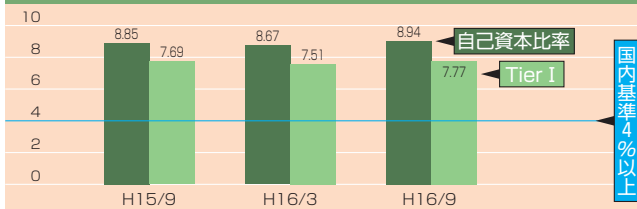
平成16年9月期の自己資本比率は、国内基準を上回る8.94%となり、健全性を見る上で特に重要だといわれているTier I比率（中核的自己資本比率）も7.77%と高い水準にあります。またTier Iに計上している繰延税金資産の比率は、自己資本比率算定上の自己資本の12.7%と低く、問題はありません。

自己資本に占める  
繰延税金資産の比率



## 自己資本比率 (単体)

単位: %



### ●自己資本比率の用語解説

- 1.自己資本比率とは** 銀行の貸出等総資産に対する自己資本額の割合です。この比率が高いほど不良債権等に対する備えが充実していることを示すため、銀行の健全性を表す重要指標の一つになっています。なお、当行のように海外に営業拠点を持たない銀行は、国内基準（4%）を維持することが義務づけられています。
- 2.Tier I比率とは** 資本金や任意積立金などの基本的項目（Tier I）のみから算出される自己資本比率です。
- 3.繰延税金資産とは** 会計上は今期に払わなくてよい税金についての「前払い」額を、資産として計上したものです。会計上の費用（または収益）と税法上の損金（または益金）の認識時期の違いによる「一時差異等」を税効果会計によって調整することで生じます。

## 格付け

当行は、格付けについて公正で権威ある日本格付研究所からA-格付を取得しており、安全性について高い評価を受けております。（平成16年11月11日現在）

### ●格付けの用語解説

**格付けとは** 一般的に企業が発行する債券や銀行預金の元金・利息支払いの安全度を示す指標で、このランクが上位に位置するほど安全性が高いとされています。  
※ A AからBまでの格付け記号には同一等級内での相対的位置を示すものとしてプラス（+）もしくはマイナス（-）の符号による区分があり、一般的にBBB（-）以上が「投資適格等級」といわれています。

日本格付研究所 (JCR)

A-

AAA
AA
A
BBB
BB
B
CCC
CC
C
D

## 有価証券評価損益

有価証券の評価損益は、市況の好転等により、前年同期比で株式が10億8百万円増加し、債券も4億63百万円、その他で1億8百万円、合計で15億79百万円増加しました。この結果、評価益と評価損を通算した評価損益は+38億78百万円となっております。

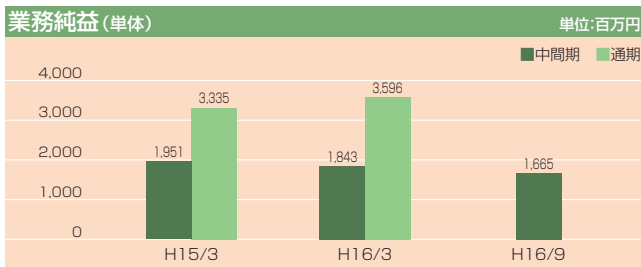
## 有価証券 (その他有価証券で時価のあるもの) の評価損益

単位: 百万円

	評価損益	評価益	評価損
株式	2,903	3,172	269
債券	864	903	39
その他	110	119	8
合計	3,878	4,195	317

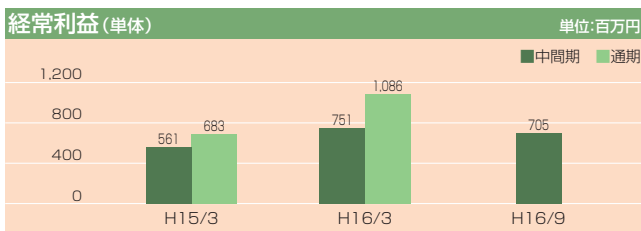
## 業務純益

業務純益は前年同期比1億78百万円減少して16億65百万円となりました。これは物件費を中心に営業経費が増加したこと等によるものです。



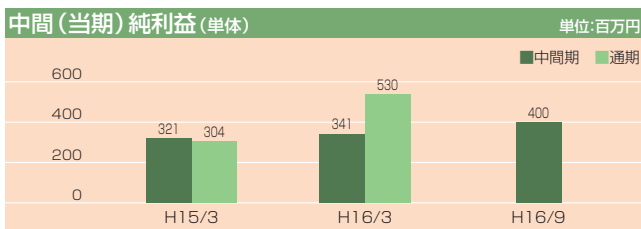
## 経常利益

個別貸倒引当金繰入額の減少により臨時費用は減少したものの、業務純益が減少したことから、経常利益は前年同期比46百万円減少して7億5百万円となりました。



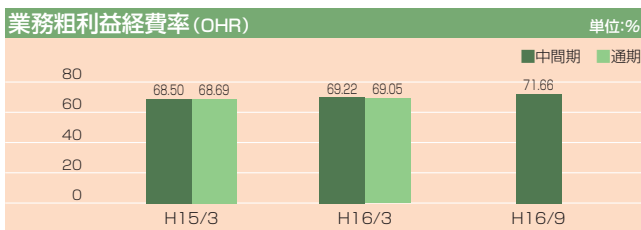
## 中間(当期)純利益

経常利益の減少により税引前中間純利益は減少したものの、法人税等の実質負担額が1億15百万円減少したことにより、中間純利益は前年同期比59百万円増加して4億円となりました。



## 業務粗利益経費率(OHR)

経営効率化の重要な指標としての業務粗利益経費率(一定の粗利益を稼ぐのにどれだけの経費をかけているかを示す指標)は、経費の節減に努力してきたものの、物件費の増加等により平成16年9月期は71.66%となりました。

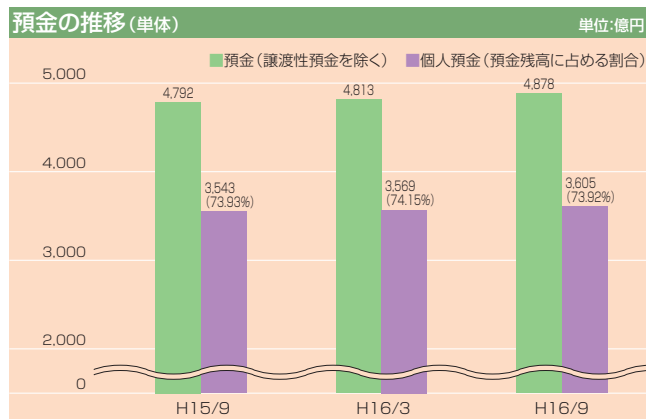


### ●収益の用語解説

- 1.業務純益とは** 銀行の利益を見る上での重要な指標で、預金・貸出金等銀行本来の業務から生まれた利益。一般企業の「営業利益」に相当します。
- 2.経常利益とは** 業務純益に貸出金償却等の臨時損益を加減算したものです。
- 3.当期純利益とは** 経常利益に特別損益と税金を加減算したもので、銀行が決算期間中に得た最終利益です。

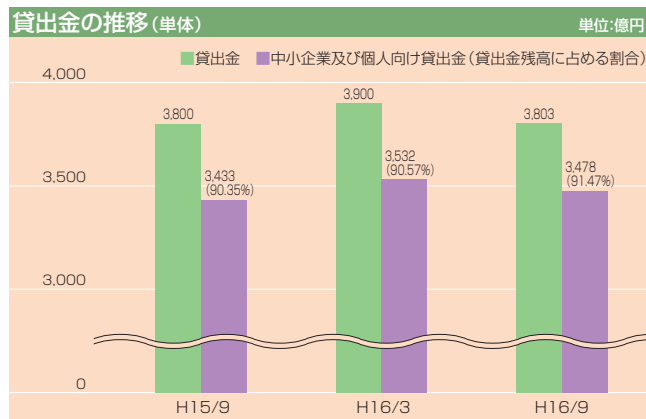
## 預金

預金は、資金調達のコアとなる個人預金が順調に増加していることを受け、前年同期末比86億円増加して4,878億円となりました。



## 貸出金

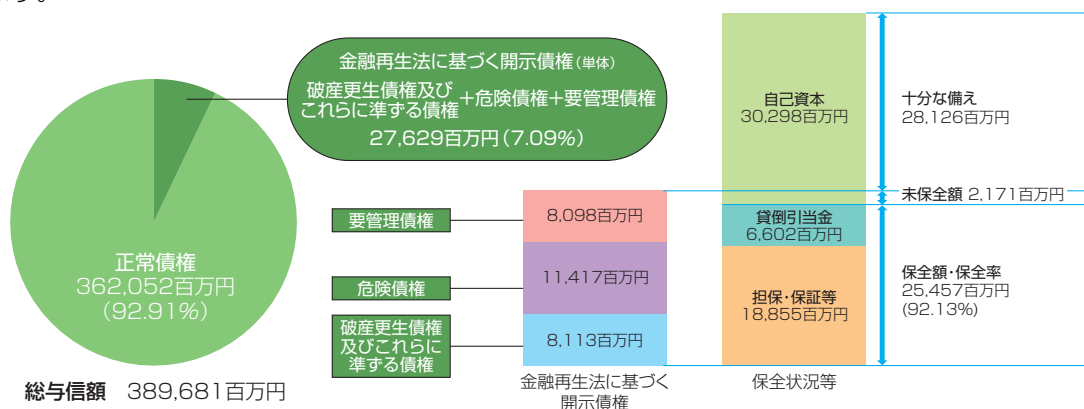
全体的には事業性資金が低迷しているものの、住宅ローンや中小企業向け貸出の増加により前年同期末比3億円増加して3,803億円となりました。



## 不良債権

金融再生法に基づく平成16年9月期の正常債権以外の債権は276億29百万円（総与信額の7.09%）となり、平成16年3月期の299億64百万円（総与信額の7.50%）と比べ、23億35百万円減少いたしました。また、その92.13%（254億57百万円）が、担保・保証等や引当金で保全されています。残りの21億71百万円につきましては、お取引先の経営状態から直ちに引当を要するものではありませんが、仮に貸倒が発生したとしても、当行の自己資本は302億98百万円あり、備えは十分です。

今後皆様方の資金需要にお応えしながらも、審査、信用リスク管理を徹底しながら、資産の健全性確保に努めてまいります。



### ●金融再生法開示債権の保全状況 (単体)

単位：百万円

平成16年9月30日	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	合計
開示債権額 (A)	8,113	11,417	8,098	27,629
担保保証等による保全額 (B)	4,450	8,861	5,542	18,855
対象債権に対する貸倒引当金 (C)	3,662	1,917	1,022	6,602
保 全 額 (D) = (B) + (C)	8,113	10,778	6,565	25,457
開示額に対する保全率 $\frac{(D)}{(A)}$	100.00%	94.40%	81.07%	92.13%
担保保証等による保全がない額 (E) = (A) - (B)	3,662	2,556	2,555	8,774
引 当 率 $\frac{(C)}{(E)}$	100.00%	75.00%	40.01%	75.24%

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

### ●不良債権の用語解説

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは** 破産、会社更生、再生手続等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。
- 危険債権とは** 債務者が経営破綻の状況には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受け取りができない可能性の高い債権。
- 要管理債権とは** 3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。
- 正常債権とは** 債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記1から3までに掲げる債権以外のものに区分される債権。



## 本店営業部における 平日営業時間の延長について (平成16年10月)

当行は、お客様の利便性の向上を図るため、平成16年10月4日（月）より、本店営業部での有人（対面）対応による平日営業時間を下記のとおり午後8時まで延長しました。

### ●場 所

本店営業部（久留米市諏訪野町2456-1）1階に設置の「ご相談コーナー」

### ●営業時間

午前9時～午後8時（延長時間は午後3時～午後8時までの5時間）

### ●取扱業務

ご融資（各種ローン、事業資金等）、資産運用（預金、保険、投信等）などの相談業務。

※なお、延長時間帯については、「為替、各種払込、入金などの業務」及び「証書、通帳等の発行を要する業務」は行いません。



ご相談コーナー



## 小郡支店の新築移転 (平成16年6月)

お客様の利便性の向上を図るため、小郡支店を従来位置より東に約300m移転し、平成16年6月7日（月）より新店舗にて営業を開始いたしました。

お客様からのご相談をお受けしやすくするため、窓口は全てローカウンターにし、駐車場は約17台の駐車が可能となりました。



## CD・ATMの利用限度額設定 (平成16年7月)

当行は、平成16年7月15日(木)よりお客様のご預金の不正引出し等の防止対策の一環として、CD・ATMのご利用限度額設定を行いました。これは万が一にそなえ、お客様の大切なご預金等をお守りするためですので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

1. 実施日 平成16年7月15日(木)より
2. 対象 普通預金、貯蓄預金、カードローン(随時返済型)
3. 取引 カード、通帳によるお引出し、及びお振込(お振込資金の引落し)
4. ご利用限度額 1口座につき1日当たり300万円まで  
※ご利用限度額には当行のCD・ATMのほか、提携金融機関でのお引出し、デビットカードのご利用金額を含みます。  
なお、提携金融機関CD・ATMでのご利用限度額(1日当たり200万円まで)は変更ありません。
5. ご利用限度額の変更 ご利用限度額を300万円以外に設定ご希望のお客様は、お手数ですが通帳・カード及びお届け印をご用意の上、営業店窓口までご用命ください。

## 通帳によるATM振込の取扱開始 (平成16年8月)

当行は、お客様の利便性を考慮し、平成16年8月19日(木)より通帳によるATM振込の取扱いを開始いたしました。

### ●目的

当行のATMを利用した振込は、平日についてはキャッシュカードまたは現金による振込(店舗外ATMについてはキャッシュカードのみによる振込)、土曜・日曜・祝日についてはキャッシュカードのみによる振込を取扱ってまいりました。

しかし最近では、ATMでの支払取引のうち、通帳による取引が過半数を占めるようになってきました。このため、お客様の利便性を考慮し、通帳によるATM振込の取扱いを開始いたしました。

### ●お客様にとっての利点

通帳またはキャッシュカードによるATM振込をご利用いただくと、下記のとおり振込手数料がお得になります。また、現金でのお振込より手続きの時間が短縮されます。

振込方法	窓口利用振込手数料		ATM利用振込手数料				
	3万円未満	3万円以上	当行カード・通帳		現金・他行カード		
振込先	自店	315円	525円	105円	105円	105円	210円
	本支店	315円	525円	105円	210円	105円	315円
	他行	630円	840円	315円	525円	420円	630円

振込手数料(消費税を含みます。)

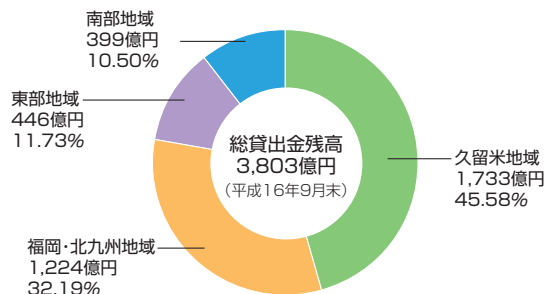
### ●対象

普通預金

※但しキャッシュカードのお申込をいただいている方のみご利用いただけます。

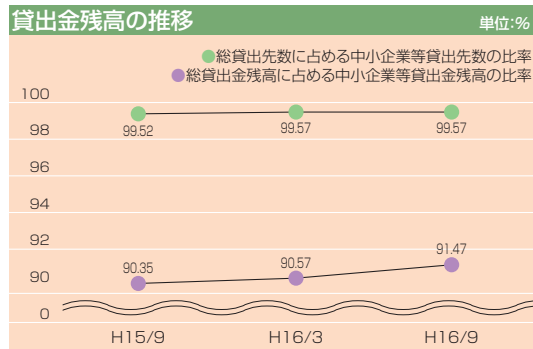
## 地域別貸出金残高

当行が地域のお客様からお預かりした大切な預金は、そのほとんどを地域の企業や個人の方々への貸出に向けており、「地域の資金は地域のために」という当行創立の趣旨を堅持し、地域金融機関の使命を果たしております。貸出金は事業性貸出金の低迷が続いておりますが、前年同期末比3億円増加しました。



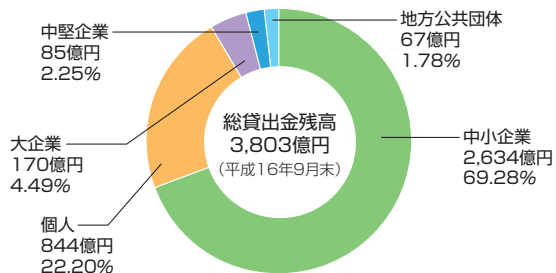
## 中小企業等貸出金比率、先数比率

中小企業及び個人の方々に対する貸出金の割合は91.47% (中小企業69.28%、個人22.19%)、先数比率でも99.57%と高い割合を維持しています。



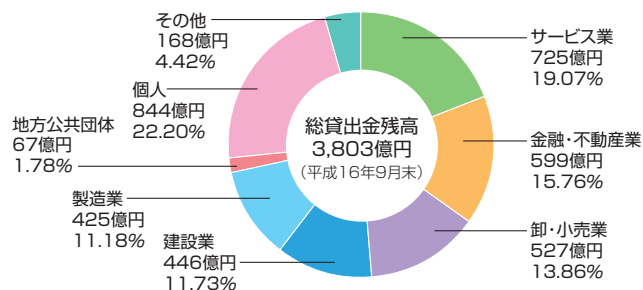
## マーケット別貸出金残高、貸出金比率

当行は創業時より地域の中小企業や個人の方を中心とした貸出を行っており、今後もこの方針を変更することなく、お客様の多様化するニーズにお応えしてまいります。



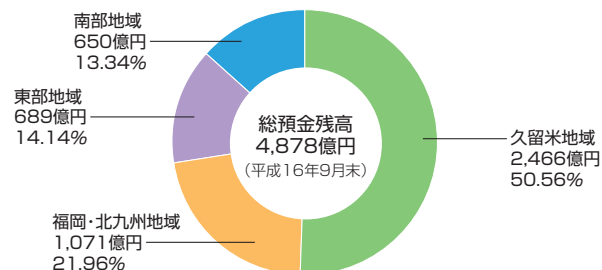
## 業種別貸出金、貸出金比率

当行は、リスク管理の面等から地方公共団体や個人以外では一定の業種に偏ることなく各業種に概ね均等に貸出を行っております。



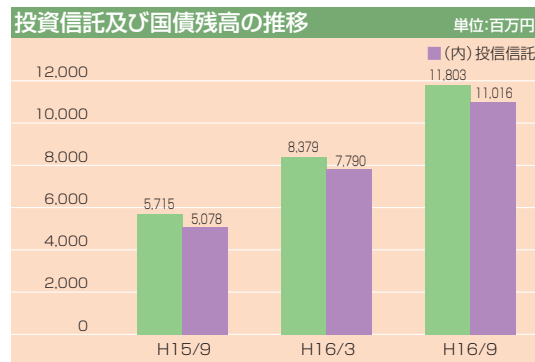
## 地域別預金残高、預金比率

当行は、地域に根ざした金融機関として、創立以来地域の皆様からのご信頼をいただき、預金は個人預金を中心に順調に推移しております。今後もお客様のニーズにあった魅力ある預金商品の提供に努めてまいります。



## 個人預り資産の推移

当行は、お客様の多様化する資金運用ニーズにお応えする投資信託や国債を取扱っております。低金利状況が長期化する中で資産運用が多様化していることにより、個人預り資産は投資信託を中心に順調に増加しております。



## 地域経済の活性化

地域経済の活性化に向けて、お取引先の経営改善や創業企業のサポートに取り組んでいます。

### 経営サポート室

専担者4名（うち中小企業診断士2名）を配置し、サポート対象お取引先企業について ①経営改善のためのアドバイス ②経営改善計画書作成のお手伝い ③経営改善計画の実施状況のフォローアップ 等の活動を行っています。

### 中小企業金融の再生に向けた取り組み

#### 1. 創業・新事業支援機能等の強化

- 人材育成のための外部研修への行員の派遣や行内研修を積極的に実施しています。
- 日本政策投資銀行、中小企業金融公庫等との連携強化や中小企業支援センターの専門家派遣事業を活用したコンサルティングの強化を図っています。

#### 2. 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

- 金融機関では当行が全国初となった（財）中小企業診断協会との業務提携（経営セミナー、経営相談会の開催、継続的経営指導）により、中小企業診断士等専門家と連携して地域企業の事業改善及び企業再生支援を積極的に推進しています。

#### 3. 早期事業再生に向けた積極的取り組み

- 中小企業再生支援協議会との再生支援に関する事前相談や情報交換を積極的に行っています。
- 日本政策投資銀行、あおぞら銀行、中小企業金融公庫、商工組合中央金庫との業務提携により、各種再生スキームの調査・研究を行っています。

#### 4. 新しい中小企業金融への取り組みの強化

- 担保、保証に過度に依存しない融資商品としてCRD

（中小企業信用リスクデータベース）を利用した保証協会との提携商品や福岡県等との提携商品「元気フクオカ」、当行独自商品「筑銀ビジネスローン」を積極的に推進いたしました。

## 地域社会への社会貢献活動に取り組んでいます

当行は、「良き企業市民」としての責任を果たすため微力ではありますが、様々な社会貢献活動を展開しています。

### 【筑邦銀行の社会貢献活動】

#### 全行員一斉「地域貢献清掃活動」の実施

当行は「地域社会へのご奉仕」を実践するため、平成14年10月より毎月1回、全行員による店舗周辺の道路や公園等のボランティア清掃活動を行っております。



## 青少年の健全な育成を願って

### 「ちくぎん杯少年サッカー大会」の開催

この大会は、サッカーを通して青少年の心と体の健全な育成を願って、平成5年から毎年4月、久留米市安武町の筑後川大堰グラウンドにて開催しております。

平成16年度の大会には福岡県内より32チームに参加いただき、小学生600余名が出場されました。



## 地域行事への積極参加

当行は、毎年「くるめ水の祭典」などの地域イベントに役職員が積極的に参加し、地域社会の一員として皆様との心と心のふれあいを大切にしております。

### 「小さな親切運動」の推進

昭和58年7月、くるめ「小さな親切運動の会」の発足と同時に、当行は役職員が会員となり、今日まで小さな親切の実践に取り組んでまいりました。

また、平成5年4月から当行本店内に同運動の会の事務局を設置し、頭取が久留米支部の会長を務めさせていただいております。



※上記の他に、「各種講演会の開催」や「地域の講演会への講師の派遣」等を行っております。



※ 次の場合でのご利用は、各行所定の手数料のご負担が必要となります。①銀行休業日、②延長時間帯、③4行が幹事店でないATM

## ATMネットワーク

福岡・長崎・佐賀、隣接3県をネットワーク。  
よりワイドに、より便利に！

筑邦銀行、十八銀行、佐賀銀行、西日本シティ銀行のキャッシュカードをご利用のお客様は、4行のATM・CDからのお引出しが手数料無料でご利用いただけます。

無料でご利用いただける時間

平日8:45～18:00

※上記時間以外のご利用には、別途時間外手数料が必要となります。





## ペイオフについて

### 今後も安心して「ちくぎん」とお付き合いください

預金保険制度に参加している金融機関が破綻したときに預金保険で保護される預金等（付保預金といいます）の額は、保険の対象となる預金等のうち、当座預金、普通預金、別段預金については全額、それ以外の定期預金等については1金融機関ごとに預金者1人当たり元本1,000万円までとその利息等の合計額となります。

また、平成17年4月以降は、保険の対象となる預金等のうち、決済用預金（無利息、要求払い、決済サービスを提供できること、という3条件を満たす預金）に該当するものは全額保護となり、それ以外の預金等については1金融機関ごとに預金者1人当たり元本1,000万円までとその利息等が保護されます。

保険の対象となる預金等のうち決済用預金以外の預金等で元本1,000万円を超える部分及び保険対象外の預金等並びにこれらの利息等については、破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われるため、一部カットされることがあります。

預金保険法改正に伴い、平成15年4月以降、仕掛り中の決済に係る金融機関の債務で付保対象預金以外のもの（「特定決済債務」といいます）も原則として全額保護されます。

（注）なお、金融機関自身や金融業を営む者の委託に起因する取引による債務は「特定決済債務」に該当しません。

		平成14年4月～平成17年3月末まで	平成17年4月以降
対象預金等の 預金保険の	当座預金 普通預金 別段預金	全額保護	利息がつかない等の条件を満たす 預金（注1）は全額保護
	定期預金 定期積金 グッド ワイド等	合算して元本1,000万円（注2）までとその利息等（注3）を保護 1,000万円を超える部分は破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます （一部カットされることがあります）	
預対象外	外貨預金 譲渡性預金 ヒット等	保護対象外 破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます （一部カットされることがあります）	

（注1）決済用預金といいます。「無利息、要求払い、決済サービスを提供できること」という3条件を満たすものです（当座預金も該当します）。

（注2）金融機関が平成15年4月以降に合併を行ったり、営業（事業）の全てを譲り受けた場合には、その後1年間に限り、当該保護金額が1,000万円の代わりに、「1,000万円×合併等に関わった金融機関の数」による金額となります（例えば、2行合併の場合は、2,000万円）。

（注3）定期預金の給付補てん金、金銭信託における収益の分配等のうち一定の要件を満たすもの等も利息と同様保護されます。

## 決済用預金について

当行は、ペイオフ解禁の拡大以降も預金が全額保護の対象となる決済用預金として「決済用普通預金」の取扱いを平成17年1月を目処に準備を進めております。

（注）日程等の詳細につきましては、後日お知らせいたします。



# 店舗ネットワーク

当行は、福岡県内（主として久留米市、東部地域、南部地域、福岡・北九州地域）のほか、鳥栖市（佐賀県）及び日田市（大分県）とその近隣地域を営業基盤としています。

## ▶久留米地域の店舗ネットワーク（鳥栖支店含む） 16か店

- |          |          |          |              |
|----------|----------|----------|--------------|
| 1 本店 営業部 | 2 中央町支店  | 3 国道通支店  | 4 日吉町支店      |
| 5 くしはら支店 | 6 荒木支店   | 7 国分支店   | 8 高良内支店      |
| 9 長門石支店  | 10 津福支店  | 11 上津支店  | 12 南町支店      |
| 13 十三部支店 | 14 東合川支店 | 15 大善寺支店 | 16 鳥栖支店(佐賀県) |

## ▶東部地域の店舗ネットワーク（日田支店含む） 6か店

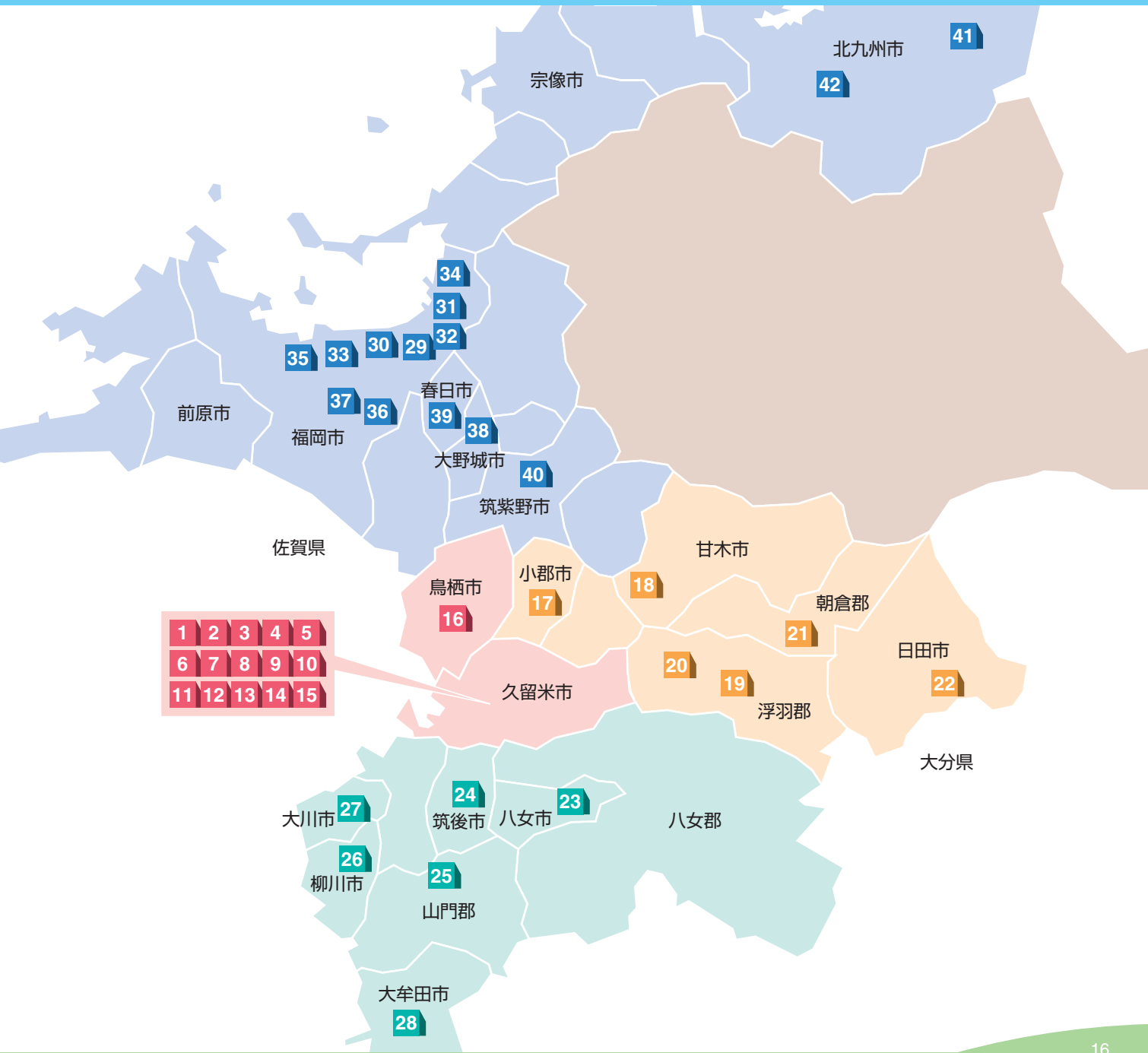
- |         |              |         |          |
|---------|--------------|---------|----------|
| 17 小郡支店 | 18 甘木支店      | 19 吉井支店 | 20 田主丸支店 |
| 21 杷木支店 | 22 日田支店(大分県) |         |          |

## ▶南部地域の店舗ネットワーク 6か店

- |         |          |         |         |
|---------|----------|---------|---------|
| 23 八女支店 | 24 筑後支店  | 25 瀬高支店 | 26 柳川支店 |
| 27 大川支店 | 28 大牟田支店 |         |         |

## ▶福岡・北九州地域の店舗ネットワーク 14か店

- |          |          |         |          |
|----------|----------|---------|----------|
| 29 福岡支店  | 30 赤坂門支店 | 31 博多支店 | 32 雑餉隈支店 |
| 33 西新町支店 | 34 名島支店  | 35 姪浜支店 | 36 警弥郷支店 |
| 37 中尾支店  | 38 大野支店  | 39 春日支店 | 40 二日市支店 |
| 41 北九州支店 | 42 黒崎支店  |         |          |



# 店舗外現金自動設備設置場所

設置場所	平日稼働時間	土曜日	日曜日	祝日
西鉄久留米駅出張所	8:00~21:00	●	●	●
西鉄久留米駅前出張所	8:00~21:00	●	●	●
一番街出張所	9:00~20:00	●	●	●
久留米六角堂広場出張所	9:00~21:00	●	●	●
久留米大学病院1階出張所	9:00~18:00			
久留米大学医療センター出張所	9:00~18:00	●		
久留米大学商学部出張所	9:00~18:00			
ハンドメーク上津店出張所	9:00~21:00	●	●	●
スーパー大栄上津店出張所	9:00~21:00	●	●	●
久留米工業大学出張所	10:00~17:00			
聖マリア病院出張所	9:00~17:00	●		
タイホー西町店出張所	9:00~21:00	●	●	●
タイホー諏訪野店出張所	9:00~21:00	●	●	●
タイホー津福店出張所	9:00~21:00	●	●	●
タイホー櫛原店出張所	9:00~21:00	●	●	●
タイホー十三部店出張所	9:00~21:00	●	●	●
タイホー国分店出張所	9:00~21:00	●	●	●
ゆめタウンく留米出張所	9:00~21:00	●	●	●
タイホー山川店出張所	9:00~21:00	●	●	●
タイホー野伏間店出張所	9:00~21:00	●	●	●
西鉄ストア宮ノ陣店出張所	9:00~18:00	●	●	●
JR久留米駅出張所	9:00~19:00	●	●	●
タイホー大石町店出張所	9:00~21:00	●	●	●
久留米駐屯地出張所	9:00~18:00			
久留米市役所出張所(2か所)	9:00~18:00			
サザンモール出張所	9:00~21:00	●	●	●
小郡市役所出張所	9:00~18:00	●		
D&D大刀洗店出張所	9:00~18:00	●	●	●

設置場所	平日稼働時間	土曜日	日曜日	祝日
タイホー北野店出張所	9:00~21:00	●	●	●
タイホー甘木店出張所	9:00~18:00	●		
甘木市役所前出張所	9:00~18:00			
ジャスコ甘木店出張所	9:00~18:00	●	●	●
ゆめタウン八女出張所	9:00~21:00	●	●	●
九州大谷短大出張所	9:00~17:00			
柳川市役所出張所	9:00~18:00			
大牟田市役所出張所	9:00~18:00			
ソラリアプラザB1出張所	9:00~20:00	●	●	●
明治屋太宰府店出張所	9:00~20:00	●	●	●
筑紫野市役所出張所	9:00~17:00			
ゆめタウン筑紫野出張所	10:00~19:00	●	●	●
ミスターマックス北茂安店出張所	9:00~20:00	●	●	●

(42ヶ所)  
(平成16年9月30日現在)

## 土曜日・日曜日・祝日のATM・CDコーナー稼働時間

● 9:00~19:00	入金時間	■ 休日入金業務稼働時間
● 9:00~14:00	9:00~18:00	9:00~18:00
● 9:00~17:00		但し、
● 10:00~17:00		ゆめタウン筑紫野出張所
● 10:00~19:00		10:00~18:00

## 土曜日・日曜日・祝日のCD・ATM利用手数料

筑邦銀行のCD・ATMをご利用された場合

	筑邦銀行通帳・カードでの「お引き出し」	他行カードでの「お引き出し」
9:00~14:00	105円	210円
14:00~17:00		
17:00~19:00		
		ご利用いただけません

※店舗により、ご利用時間帯及びサービス内容が異なります。  
 ※十八銀行、佐賀銀行、西日本シティ銀行のカードによる「お引き出し」は、当行カードによる「お引き出し」と同様の手数料となります。  
 ※お振込予約の場合は、別途振込手数料が必要となります。

## 久留米地区現金自動設備設置場所



## 第81期中 中間連結貸借対照表 (単位:百万円)

(平成16年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	51,529	預金	486,765
買入金銭債権	164	譲渡性預金	4,373
商品有価証券	391	借入金	7,814
有価証券	90,506	外国為替	0
貸出金	377,913	その他負債	4,042
外国為替	141	退職給付引当金	1,792
その他資産	5,645	再評価に係る繰延税金負債	1,875
動産不動産	18,615	支払承諾	9,126
繰延税金資産	2,546	負債の部合計	515,789
支払承諾見返	9,126	(少数株主持分)	
貸倒引当金	△8,609	少数株主持分	1,674
		(資本の部)	
		資本金	8,000
		資本剰余金	5,759
		利益剰余金	12,213
		土地再評価差額金	2,293
		株式等評価差額金	2,311
		自己株式	△70
		資本の部合計	30,507
資産の部合計	547,972	負債、少数株主持分及び資本の部合計	547,972

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

**第81期中 中間連結損益計算書** (単位：百万円)  
(平成16年4月1日～平成16年9月30日)

科目	金額
<b>経常収益</b>	<b>8,804</b>
資金運用収益	5,260
(うち貸出金利息)	(4,676)
(うち有価証券利息配当金)	( 581)
役務取引等収益	953
その他業務収益	2,374
その他経常収益	216
<b>経常費用</b>	<b>8,228</b>
資金調達費用	180
(うち預金利息)	(100)
役務取引等費用	338
その他業務費用	2,390
営業経費	3,921
その他経常費用	1,396
<b>経常利益</b>	<b>576</b>
<b>特別利益</b>	<b>0</b>
<b>特別損失</b>	<b>30</b>
<b>税金等調整前中間純利益</b>	<b>546</b>
法人税、住民税及び事業税	869
法人税等調整額	△648
少数株主損失	81
<b>中間純利益</b>	<b>407</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

**第81期中 中間連結剰余金計算書** (単位：百万円)  
(平成16年4月1日～平成16年9月30日)

科目	金額
<b>(資本剰余金の部)</b>	
資本剰余金期首残高	5,759
資本剰余金中間期末残高	5,759
<b>(利益剰余金の部)</b>	
利益剰余金期首残高	11,950
利益剰余金増加高	417
中間純利益	407
土地再評価差額金取崩額	9
利益剰余金減少高	154
配当金	154
自己株式処分差損	0
<b>利益剰余金中間期末残高</b>	<b>12,213</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

**第81期中 中間連結キャッシュ・フロー計算書** (単位：百万円)  
(平成16年4月1日～平成16年9月30日)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,622
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,784
財務活動によるキャッシュ・フロー	△156
現金及び現金同等物に係る換算差額	3
現金及び現金同等物の増加額	12,683
現金及び現金同等物の期首残高	38,204
現金及び現金同等物の中間期末残高	50,887

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 第81期中 中間貸借対照表 (単位:百万円)

(平成16年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	51,168	預金	487,802
買入金銭債権	64	譲渡性預金	4,373
商品有価証券	391	外国為替	0
有価証券	90,462	その他負債	2,014
貸出金	380,307	退職給付引当金	1,778
外国為替	141	再評価に係る繰延税金負債	1,875
その他資産	1,497	支払承諾	9,126
動産不動産	9,857	<b>負債の部合計</b>	<b>506,970</b>
繰延税金資産	2,188	(資本の部)	
支払承諾見返	9,126	資本金	8,000
貸倒引当金	△7,937	資本剰余金	5,759
		資本準備金	5,759
		<b>利益剰余金</b>	<b>11,992</b>
		利益準備金	2,724
		任意積立金	8,300
		中間未処分利益	968
		中間純利益	400
		土地再評価差額金	2,293
		株式等評価差額金	2,311
		自己株式	△59
		<b>資本の部合計</b>	<b>30,298</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>537,268</b>	<b>負債及び資本の部合計</b>	<b>537,268</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 第81期中 中間損益計算書 (単位:百万円)

(平成16年4月1日~平成16年9月30日)

科目	金額
<b>経常収益</b>	<b>6,418</b>
資金運用収益	5,277
(うち貸出金利息)	(4,693)
(うち有価証券利息配当金)	( 581)
役員取引等収益	889
その他業務収益	56
その他経常収益	194
<b>経常費用</b>	<b>5,713</b>
資金調達費用	102
(うち預金利息)	(100)
役員取引等費用	390
その他業務費用	33
営業経費	4,148
その他経常費用	1,038
<b>経常利益</b>	<b>705</b>
<b>特別利益</b>	<b>0</b>
<b>特別損失</b>	<b>30</b>
<b>税引前中間純利益</b>	<b>675</b>
法人税、住民税及び事業税	799
法人税等調整額	△524
<b>中間純利益</b>	<b>400</b>
<b>前期繰越利益</b>	<b>558</b>
土地再評価差額金取崩額	9
<b>中間未処分利益</b>	<b>968</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 役員氏名 (平成16年9月30日現在)

取締役会長	前川博
取締役頭取(代表取締役)	井手和英
専務取締役(代表取締役)	山下洋
常務取締役	吉田茂
常務取締役	山本善樹
取締役	空閑重信
取締役	日隈篤裕
常勤監査役	豊島安治
監査役	佐藤信義
監査役	上野寛

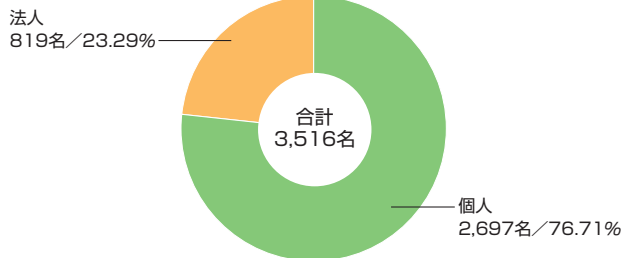
(注) 監査役上野寛は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

## 株式の状況 (平成16年9月30日現在)

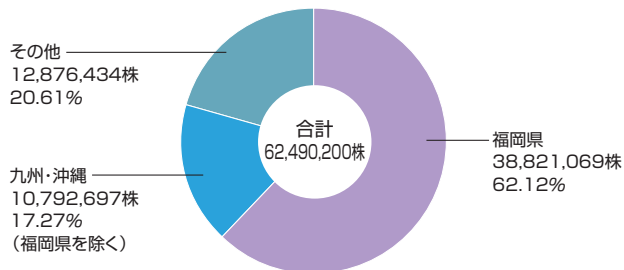
### ●株式の所有数別分布表

区分	株主数(名)	株主数比率(%)	株数(株)	株数比率(%)
1,000,000株以上	9	0.26	14,413,451	23.07
500,000株以上	9	0.26	6,347,889	10.16
100,000株以上	76	2.16	16,103,289	25.77
50,000株以上	75	2.13	4,869,717	7.79
10,000株以上	797	22.66	14,358,741	22.98
5,000株以上	527	14.99	3,272,190	5.24
1,000株以上	1,310	37.26	2,832,905	4.53
1,000株未満	713	20.28	292,018	0.46
合計	3,516	100.00	62,490,200	100.00

### ●株式の所有者別分布状況



### ●株式の地域別分布状況



## 株式のご案内

1. 決算日 毎年3月31日
2. 利益配当金受領株主  
確定日 毎年3月31日
3. 中間配当金受領株主  
確定日 毎年9月30日
4. 定時株主総会 毎決算日後3か月以内に開催
5. 名義書換代理人 UFJ信託銀行株式会社
6. 同事務取扱所 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
・各種お問い合わせ  
0120-232-711（通話料無料）  
・各種手続用紙のご請求  
0120-244-479（通話料無料）  
・ホームページアドレス  
<http://www.ufjtrustbank.co.jp/>
7. 同取次所 UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
8. 上場証券取引所 福岡証券取引所
9. 公告掲載紙 福岡市において発行する西日本新聞に掲載



<http://www.chikugin.co.jp/>

あなたのまちの  
**筑邦銀行**

筑邦銀行総合企画部広報室  
〒830-0037 久留米市諏訪野町2456-1  
TEL (0942) 32-5331 (代)